



がっこうほうじんわいあいしーがくいん

学校法人 Y I C 学院

令和6年7月24日認定

〇企業概要

代表者	理事長 井本 浩二
所在地	山口県山口市小郡黄金町2-24
事業内容	教育・学習支援業
労働者数	229名（男性60名、女性169名）
法人のHP	https://www.yic.ac.jp



〇一般事業主行動計画に定めた目標とその達成状況

計画期間	令和3年1月1日～令和6年3月31日
目標	<ol style="list-style-type: none"> 保育士の健康の確保について、労働者に対する制度の周知や情報提供に努める 毎年、保育士が自らの健康の確保について、気軽に相談できる体制の充実を図る 子どもを育てる保育士が利用できる園内保育施設が利用できるように周知する 計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする <ul style="list-style-type: none"> 男性教職員・・・計画期間中に1人以上取得すること 女性教職員・・・引き続き取得率80%以上を維持すること
目標に対する取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種のために利用できる特別有給休暇制度を創設し職員に周知。職員ストレスチェックに係る産業医委託を継続して実施。 毎年、専門分野の資格を有するスタッフによる定期相談会を年3回程度実施し、心と体の健康について相談できる体制を整備するとともに、管理職を対象にカウンセリング研修を実施。 園内保育施設の利用規定を職員に周知するとともに、採用要項に園内保育施設が利用できる旨記載することで利用を促進。 職員からのニーズや現状の課題を把握するため育児休業取得者にインタビュー調査を実施し、管理本部において課題解決に向けた方策を検討。周知の理解促進のため、育児休業制度等について管理職研修を実施するとともに、法人としての育児休業取得促進方針を示した周知文を公表。併せて育児休業を取得する職員に対しては必要な手続きをまとめた文書を作成し説明。計画期間中に男性は1人取得、女性は100%の取得となった。

〇育児休業取得率（期間中育児休業取得者数/期間中出産者数による。男性については分母を期間中配偶者出産者数とする。）

女性労働者の育児休業取得率	100%	男性労働者の育児休業取得率	100%
---------------	------	---------------	------

〇その他の取組状況

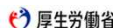
育児をする労働者のための措置	9歳に満たない子を育てる者を対象とした短時間勤務制度を整備。
年次有給休暇の取得促進のための措置	年次有給休暇の計画的付与制度を導入。

〇認定企業の声

【事業主から】この度、くるみん認定をいただけたことを大変光栄に思います。私たちは「地域の発展に貢献する教育機関」として専門学生や職業訓練生、また様々な企業様と関わっていく中で、教職員自身がイキイキと働く姿を見せることを大切にしています。その一つに、安心して家庭と仕事を両立できるような仕組みづくりがあり、さらに多様なバックグラウンドを持つ教職員がお互いを思い合える風土の醸成を目指し取り組みを進めています。今後も、子育てしやすい環境を含めた、すべての人が働きやすい環境に向け、取り組んで参ります。

【育児休業を取得した女性労働者から】初めての出産・育児休業の取得であり、誰に相談していいのかも分からず不安でしたが、上司・事務・総務の担当者の方々が丁寧に優しく説明して下さり安心して手続きを進めていくことが出来ました。妊娠中は出張を減らすなど、業務の配慮をしていただき無事に出産することができました。復帰後は子育て中の方が多くおられ、突然の発熱で休みをいただく際も「気にしないでいい」と声を掛けていただくなど、子育て世帯に働きやすい環境を作っていただき感謝しております。これからも仕事と家庭の両立を頑張っていきたいと思っています。

【育児休業を取得した男性労働者から】子どもが生まれて、有給休暇を含めて約半年の育児休業を取得しました。まず育児休業を取得するにあたり、法人も同僚も育児休業取得に協力的で、非常にありがたかったです。育児休業期間中、楽しいことはもちろん、育児の大変さも痛感でき、初めての子育ての中、妻と協力して育児に携われたのは貴重な経験となりました。



山口労働局